

## Ⅱ 調査結果の概要

## II 調査結果の概要

### 1 人口・世帯

#### ●人口・世帯数

本市の令和2年10月1日現在の人口は189,386人で、県内23市中4位であった。前回より3.2%減、6,247人の減少となった。

第1表 国勢調査人口及び世帯数の推移

年次	世帯数	人 口		
		総数	男	女
	世帯	人	人	人
大正 9年	3,760	20,993	9,852	11,141
14年	6,977	38,042	18,337	19,705
昭和 5年	8,003	42,454	20,769	21,685
10年	8,869	49,279	23,518	25,761
15年	9,772	53,165	24,988	28,177
22年	18,356	92,671	44,828	47,843
25年	19,815	101,976	49,438	52,538
30年	24,773	129,287	63,258	66,029
35年	30,521	142,609	70,373	72,236
40年	38,604	159,880	79,613	80,267
45年	49,536	189,038	93,944	95,094
50年	56,135	199,325	99,269	100,056
55年	61,674	203,695	101,126	102,569
60年	66,085	210,490	104,656	105,834
平成 2年	69,531	211,732	105,056	106,676
7年	74,001	212,241	105,572	106,669
12年	76,204	207,558	102,704	104,854
17年	79,151	208,005	102,259	105,746
22年	79,616	202,304	99,184	103,120
27年	80,798	195,633	95,980	99,653
令和 2年	83,438	189,386	93,046	96,340

(注)各年とも当時の市(町)域による。

大正12年7月1日 沼津町、楊原村合併

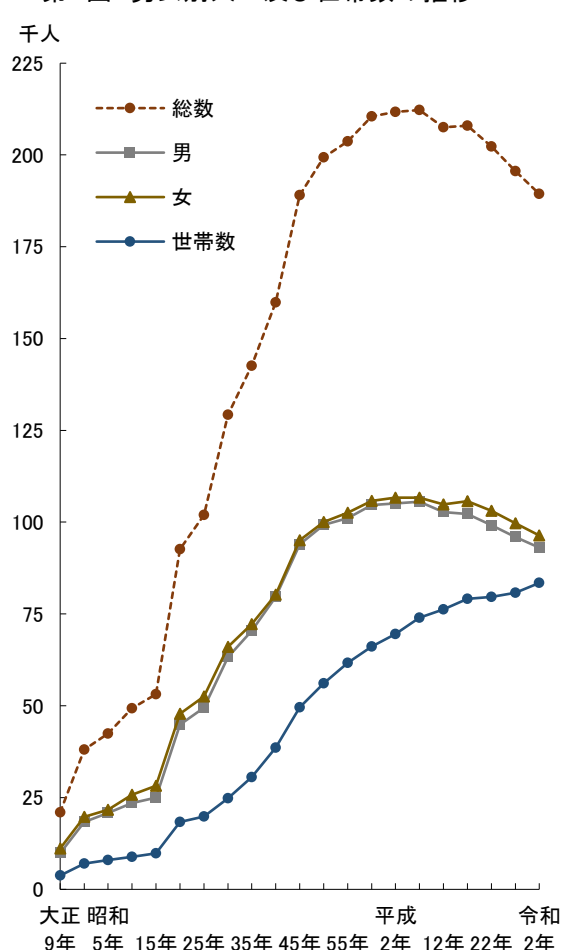
昭和19年4月1日 片浜村、金岡村、大岡村、静浦村合併

昭和30年4月1日 愛鷹村、大平村、内浦村、西浦村合併

昭和43年4月1日 原町合併

平成17年4月1日 戸田村合併

第1図 男女別人口及び世帯数の推移



#### ●人口集中地区

人口集中地区人口は162,233人で、平成27年に比べ2,372人減少した。人口集中地区面積は33.3km<sup>2</sup>で、平成27年に比べ1.5km<sup>2</sup>増加した。

(注)人口集中地区とは、原則として人口密度が1km<sup>2</sup>あたり4,000人以上の基本単位区等が市区町村の境界内で互いに隣接し、それらの隣接した地域の人口が国勢調査時に5,000人以上を有する地域のことである。

第2表 人口集中地区人口・面積

年次	総人口	総面積	人口集中地区			総数に対する割合	
			人口	面積	人口密度	人口	面積
	人	km <sup>2</sup>	人	km <sup>2</sup>	人/km <sup>2</sup>	%	%
平成12年	207,558	152.17	173,401	30.0	5,786	83.5	19.7
17年	208,005	187.10	170,655	29.8	5,719	82.0	15.9
22年	202,304	187.12	166,164	29.9	5,557	82.1	16.0
27年	195,633	186.96	164,605	31.8	5,181	84.1	17.0
令和 2年	189,386	186.96	162,233	33.3	4,876	85.7	17.8

●年齢構成

人口構成を5歳階級別にみると、最も多い階級は70歳～74歳で、構成比としては8.0%を占めている。次いで、45歳～49歳が7.9%、さらに、50歳～54歳が7.3%と続いている。第2次ベビーブーム以降、出生率の低下傾向に伴い、人口ピラミッドの底辺部分が細くなっている特徴がみられる。

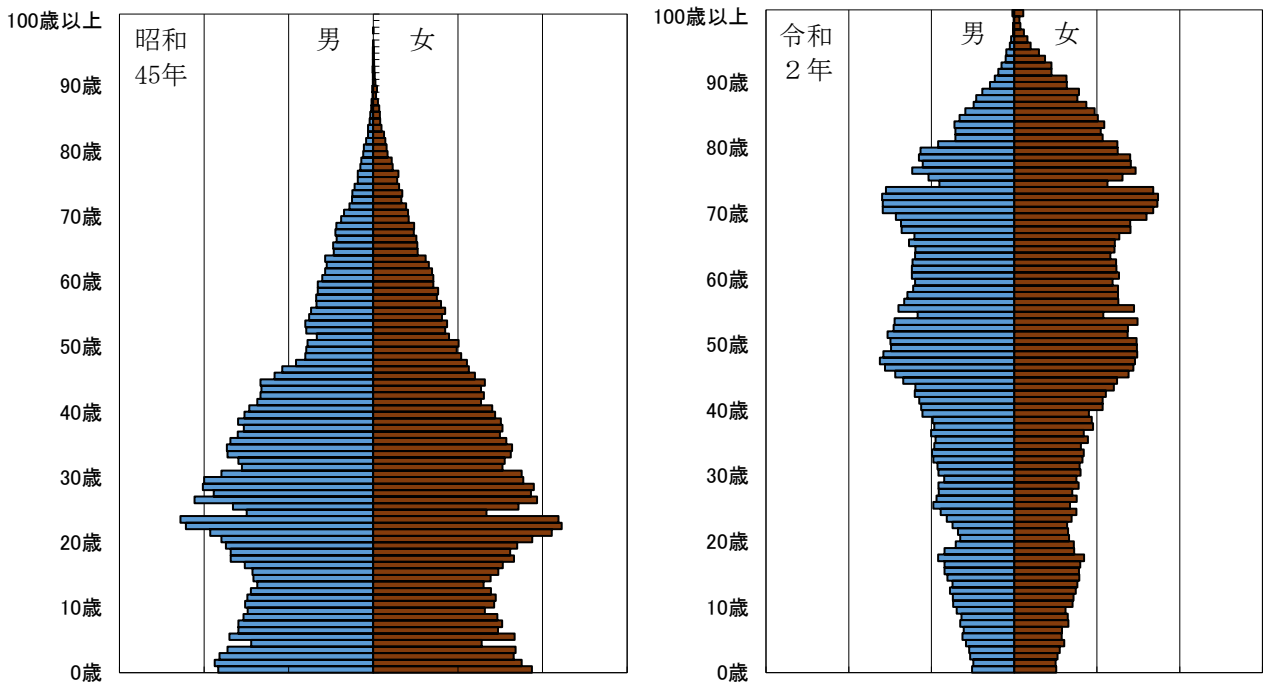
第3表 年齢(5歳階級)別男女別人口

(単位:人)

年齢 (5歳階級)	昭和45年		令和2年		年齢 (5歳階級)	昭和45年		令和2年	
	男	女	男	女		男	女	男	女
総数 1)	93,944	95,094	93,046	96,340	50～54	3,800	4,437	7,100	6,791
0～4	8,689	8,248	2,659	2,685	55～59	3,393	3,876	6,438	6,406
5～9	7,912	7,449	3,225	3,073	60～64	2,760	3,204	6,096	6,105
10～14	7,238	6,960	3,806	3,714	65～69	2,174	2,406	6,639	6,889
15～19	8,065	7,989	4,150	3,869	70～74	1,348	1,771	7,229	7,958
20～24	9,710	9,738	3,780	3,399	75～79	783	1,195	5,658	6,839
25～29	9,669	9,179	4,590	3,661	80～84	364	607	3,722	5,460
30～34	8,396	8,099	4,782	4,064	85～89	102	277	2,218	4,022
35～39	7,940	7,543	5,018	4,522	90～94	21	68	780	2,203
40～44	6,827	6,578	6,014	5,696	95～99	2	7	130	611
45～49	4,751	5,463	7,693	7,249	100歳以上	—	—	22	108

1) 「不詳」を含む。

第2図 人口ピラミッド

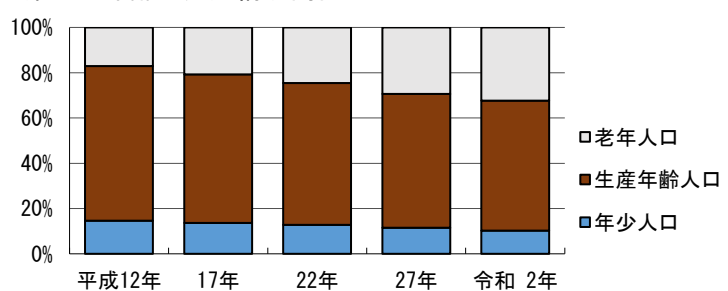


●年齢(3区分)別人口

年齢を年少人口(0歳～14歳)、生産年齢人口(15歳～64歳)、老年人口(65歳以上)の3区分別に分け、その構成比をみると、年少人口および生産年齢人口は引き続き減少の傾向がみられた。

令和2年の老年人口は全体の32.3%となっており、前回に比べ3ポイント上昇した。

第3図 年齢区分別構成割合



第4表 年齢区分別人口

区 分	総数 1)	0歳～14歳		15歳～64歳		65歳以上	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
平成12年	207,531	30,393	14.6	141,787	68.3	35,351	17.0
17年	208,000	28,224	13.6	136,574	65.7	43,202	20.8
22年	202,221	25,911	12.8	126,489	62.5	49,821	24.6
27年	194,785	22,389	11.5	115,320	59.2	57,076	29.3
令和 2年	187,073	19,162	10.2	107,423	57.4	60,488	32.3

1) 年齢不詳を除く。

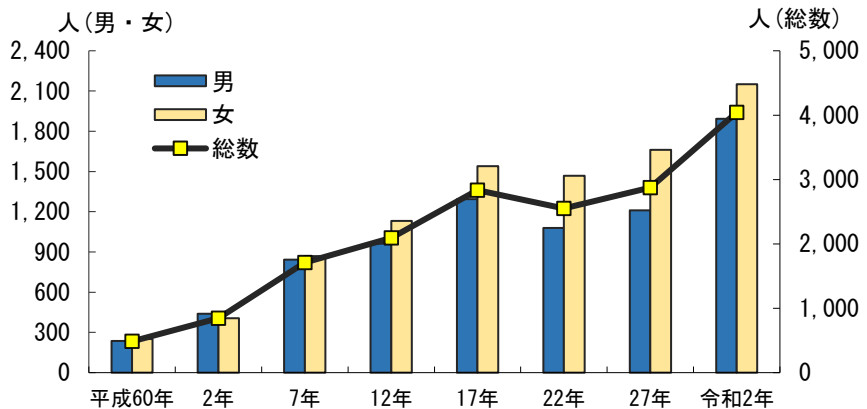
●外国人

外国人は総数4,042人で、平成27年調査時より約4割増となった。

国籍別にみると、フィリピンが1,053人と最も多く、次いで、中国の676人、ベトナムの598人、韓国・朝鮮の323人の順となっている。

また、本市人口に占める外国人比率は約2.1%となった。

第4図 男女別外国人人数



第5表 国籍別外国人人数

(単位:人)

年次	総数 1)	韓国・朝鮮	中国	東南アジア・南アジア			イギリス	アメリカ	ブラジル	ペルー	その他	
				総数	フィリピン	ベトナム						その他
平成12年	2,094	403	294	663	377	—	286	10	55	292	256	113
17年	2,834	376	683	774	580	26	168	9	58	283	323	328
22年	2,549	336	617	802	598	61	143	18	49	188	240	299
27年	2,872	352	563	1,155	851	109	195	12	67	158	180	385
令和 2年	4,042	323	676	1,995	1,053	598	344	18	55	194	185	596

1) 「無国籍」及び「国名不詳」を含む。

●配偶関係

15歳以上人口を配偶関係別にみると、男性では未婚者が24,679人(30.1%)、有配偶者が45,495人(55.4%)、死別者が2,617人(3.2%)、離別者が3,747人(4.6%)となっている。

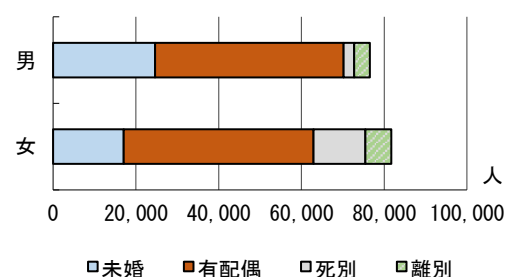
女性では未婚者が17,079人(19.9%)、有配偶者が45,861人(53.4%)、死別者が12,505人(14.6%)、離別者が6,289人(7.3%)となっており、男性に比べると、死別者の割合が大きくなっている。

第6表 男女別配偶関係別人口(15歳以上) (単位:人)

年次	総数 1)	未婚	有配偶	死別	離別	
男	12年	87,021	27,158	54,373	2,283	2,950
	17年	87,904	26,961	54,189	2,725	3,496
	22年	85,913	26,736	51,850	2,844	3,997
	27年	84,000	26,051	48,901	2,913	4,139
	2年	82,059	24,679	45,495	2,617	3,747
女	12年	90,117	19,046	54,042	11,942	4,817
	17年	91,872	18,592	53,983	13,362	5,649
	22年	90,397	18,105	51,745	13,678	6,368
	27年	88,396	17,733	48,941	13,876	6,584
	2年	85,852	17,079	45,861	12,505	6,289

1) 総数は配偶関係「不詳」を含む。

第5図 男女別配偶関係別人口(15歳以上)

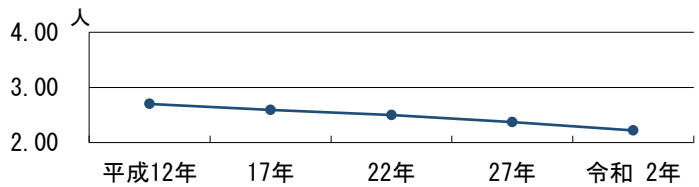


●世帯人員

一般世帯数は83,299世帯で、世帯人員は184,641人であった。

1世帯当たりの人員は2.22人で、前回調査の2.37人より減少、また、県全体の2.40人を下回る結果となった。

第6図 年次別1世帯当たり人員



●家族類型

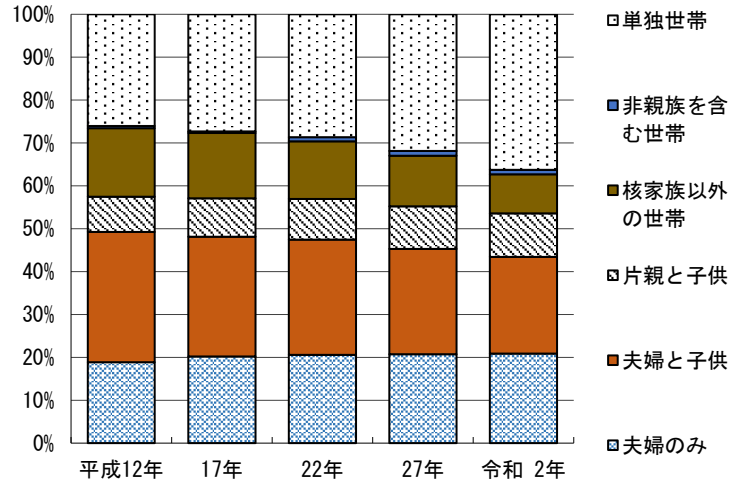
一般世帯の家族類型別をみると、親族のみの世帯52,154世帯(62.6%)、単独世帯30,215世帯(36.3%)、非親族を含む世帯864世帯(1.0%)となっている。

親族世帯のうちでは、核家族世帯が44,552世帯(53.5%)、核家族以外の世帯が7,602世帯(9.1%)となっている。

核家族世帯のうちでは、夫婦と子供世帯が18,703世帯(22.5%)と最も多く、次いで、夫婦のみ世帯17,391世帯(20.9%)、片親と子供世帯8,458世帯(10.2%)となっている。

平成12年以降の推移をみると、夫婦と子供世帯の割合が減少傾向にある一方、夫婦のみ世帯、片親と子供世帯、および単独世帯はいずれも増加傾向にある。

第7図 一般世帯の家族類型別割合の推移

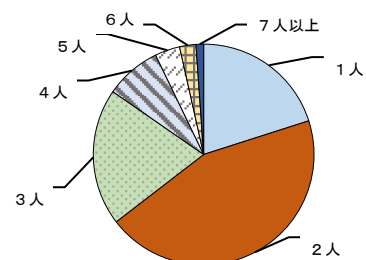


第7表 家族類型別一般世帯数

区分	一般世帯数 1)	構成比	親族のみの世帯									非親族を含む世帯 3)	構成比	単独世帯	構成比	
			核家族世帯						核家族以外の世帯							
			総数	構成比	夫婦のみ	構成比	夫婦と子供	構成比	片親と子供	構成比	核家族以外の世帯					構成比
12年	76,117	100	43,782	57.5	14,422	18.9	23,143	30.4	6,217	8.2	12,154	16.0	347	0.5	19,834	26.1
17年	79,045	100	45,174	57.1	15,960	20.2	22,102	27.9	7,112	9.0	11,979	15.2	343	0.4	21,549	27.3
22年	79,515	100	45,294	57.0	16,395	20.6	21,306	26.8	7,593	9.5	10,652	13.4	792	1.0	22,775	28.6
27年	80,661	100	44,509	55.2	16,667	20.7	19,830	24.6	8,012	9.9	9,503	11.8	884	1.1	25,730	31.9
2年	83,299	100	44,552	53.5	17,391	20.9	18,703	22.5	8,458	10.2	7,602	9.1	864	1.0	30,215	36.3

1)「不詳」を含む 2)平成17年以前は「その他の親族世帯」 3)平成17年以前は「非親族世帯」

第8図 世帯人員別高齢者



●高齢者

65歳以上の世帯員がいる一般世帯は39,206世帯で、平成27年と比べ1,969世帯、5.3%増加している。

65歳以上の世帯員がいる一般世帯を世帯人員別でみると、世帯人員が2人の世帯が最も多かった。

第8表 世帯人員別65歳以上世帯員のいる一般世帯数、一般世帯人員及び65歳以上世帯人員

区分	総数	世帯人員が						
		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
一般世帯数	39,206	11,422	15,508	6,847	2,924	1,367	798	340
一般世帯人員	88,788	11,422	31,016	20,541	11,696	6,835	4,788	2,490
65歳以上世帯人員	56,926	11,422	25,330	11,427	4,669	2,082	1,363	633

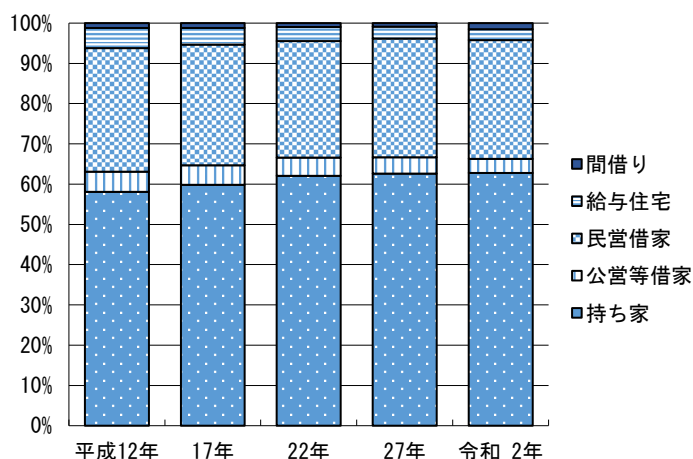
## 2 住宅の関係

### ●住宅の所有関係

住宅に住む一般世帯数を住宅の所有の関係別にみると、持ち家が51,619世帯(62.8%)で最も多くなっている。

次いで、民営借家が24,248世帯(29.5%)、公営や都市再生機構・公社の借家である公営等借家が2,850世帯(3.5%)、給与住宅が2,188世帯(2.7%)、間借りが1,242世帯(1.5%)となっている。

第9図 住宅の所有状況の推移



第9表 住宅に住む一般世帯の住宅の所有状況

区分	世						帯					
	総数	構成比	持ち家	構成比	公営等借家	構成比	民営借家	構成比	給与住宅	構成比	間借り	構成比
		%		%		%		%		%		%
平成12年	74,747	100	43,439	58.1	3,745	5.0	22,935	30.7	3,759	5.0	869	1.2
17年	77,592	100	46,433	59.8	3,780	4.9	23,313	30.0	3,168	4.1	898	1.2
22年	78,125	100	48,530	62.1	3,517	4.5	22,574	28.9	2,738	3.5	766	1.0
27年	79,412	100	49,706	62.6	3,265	4.1	23,390	29.5	2,342	2.9	709	0.9
令和2年	82,147	100	51,619	62.8	2,850	3.5	24,248	29.5	2,188	2.7	1,242	1.5

### ●住宅の建て方

住宅の建て方別に住宅に住む一般世帯数をみると、一戸建に住む世帯数は47,453世帯で、全体の57.8%を占めて最も多いが、割合は前回から減少した。一方、共同住宅に住む世帯数、特に6階建以上の中高層住宅に住む世帯数の割合が増加傾向にある。

第10表 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数

区分	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比
		%		%		%		%
総数	77,592	100	78,125	100	79,412	100	82,147	100
一戸建	45,970	59.2	46,321	59.3	46,228	58.2	47,453	57.8
長屋建	1,644	2.1	1,188	1.5	918	1.2	755	0.9
共同住宅	29,896	38.5	30,453	39.0	32,078	40.4	33,777	41.1
1・2階建	9,445	12.2	9,266	11.9	9,974	12.6	10,527	12.8
3～5階建	16,013	20.6	15,481	19.8	15,698	19.8	16,132	19.6
6～10階建	3,158	4.1	3,822	4.9	4,257	5.4	4,816	5.9
11階建以上	1,280	1.6	1,884	2.4	2,149	2.7	2,302	2.8
その他	82	0.1	163	0.2	188	0.2	162	0.2

### 3 産業・労働

#### ●労働力人口

15歳以上人口の労働力状態をみると、15歳以上人口167,911人のうち、労働力人口(就業者及び完全失業者)は88,210人で、労働力率(15歳以上人口に占める労働力人口の割合)は、60.6%となっていて、男性の労働力率は低下傾向にあるが、女性の労働力率は上昇している。

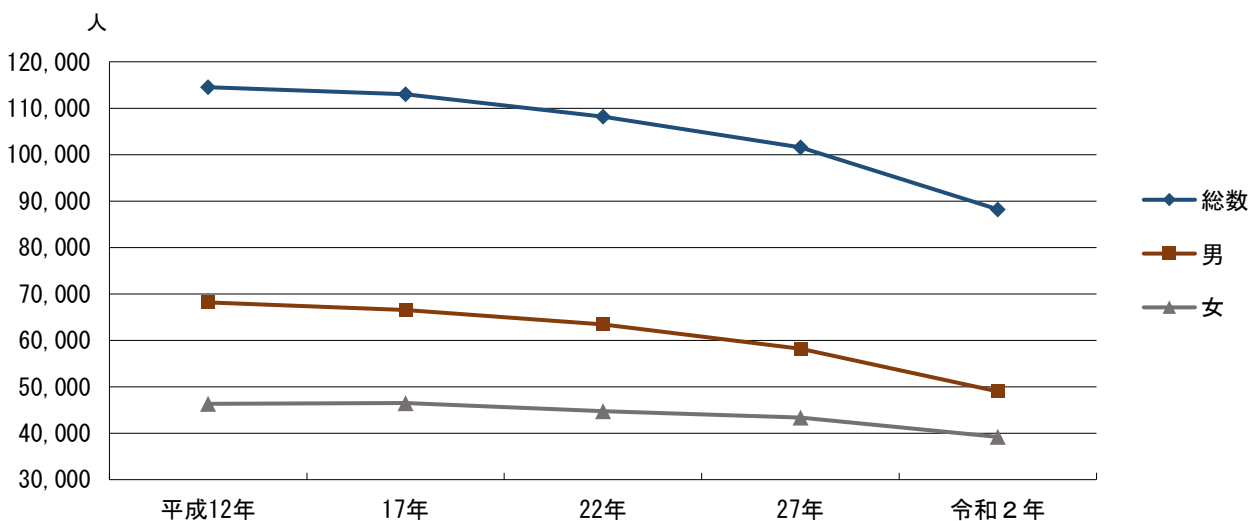
第11表 労働力状態(15歳以上)

区分	男女	総数 <sup>1)</sup>	労働力人口								非労働力人口	労働力人口「不詳」	構成比 <sup>2)</sup>		失業率 失業者 労働力人口
			総数	就業者					完全失業者	労働力人口			労働力人口	非労働力人口	
				総数	主に仕事	家事のほか仕事	通学のかたわら仕事	休業者							
		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	
平成12年	総数	177,138	114,521	109,144	93,512	13,657	715	1,260	5,377	62,198	419	64.8	35.2	4.7	
	男	87,021	68,173	64,635	63,024	461	401	749	3,538	18,569	279	78.6	21.4	5.2	
	女	90,117	46,348	44,509	30,488	13,196	314	511	1,839	43,629	140	51.5	48.5	4.0	
平成17年	総数	179,776	113,015	106,537	89,163	15,201	847	1,326	6,478	64,986	1,775	63.5	36.5	5.7	
	男	87,904	66,507	62,223	60,395	643	442	743	4,284	20,112	1,285	76.8	23.2	6.4	
	女	91,872	46,508	44,314	28,768	14,558	405	583	2,194	44,874	490	50.9	49.1	4.7	
平成22年	総数	176,310	108,188	100,487	85,044	13,486	655	1,302	7,701	65,932	2,190	62.1	37.9	7.1	
	男	85,913	63,460	58,144	56,387	695	319	743	5,316	21,229	1,224	74.9	25.1	8.4	
	女	90,397	44,728	42,343	28,657	12,791	336	559	2,385	44,703	966	50.0	50.0	5.3	
平成27年	総数	172,396	101,568	96,826	81,556	13,223	609	1,438	4,742	66,172	4,656	60.6	39.4	4.7	
	男	84,000	58,222	55,110	53,270	829	259	752	3,112	23,211	2,567	71.5	28.5	5.3	
	女	88,396	43,346	41,716	28,286	12,394	350	686	1,630	42,961	2,089	50.2	49.8	3.8	
令和2年	総数	167,911	88,210	84,392	71,111	10,602	779	1,900	3,818	57,411	22,290	60.6	39.4	4.3	
	男	82,059	49,002	46,542	44,379	854	342	967	2,460	20,963	12,094	70.0	30.0	5.0	
	女	85,852	39,208	37,850	26,732	9,748	437	933	1,358	36,448	10,196	51.8	48.2	3.5	

1) 「不詳」を含む。

2) 構成比は総数から「不詳」を除いて算出。

第10図 労働力人口



年齢別男女別の労働力率を見ると、男性は30～34歳、女性は25～29歳がピークであった。男性は25歳～59歳まで安定して95%前後の労働力率を示すのに対し、女性は25～34歳にかけて一旦労働力率が落ちるが、35歳以降に再び上昇している。

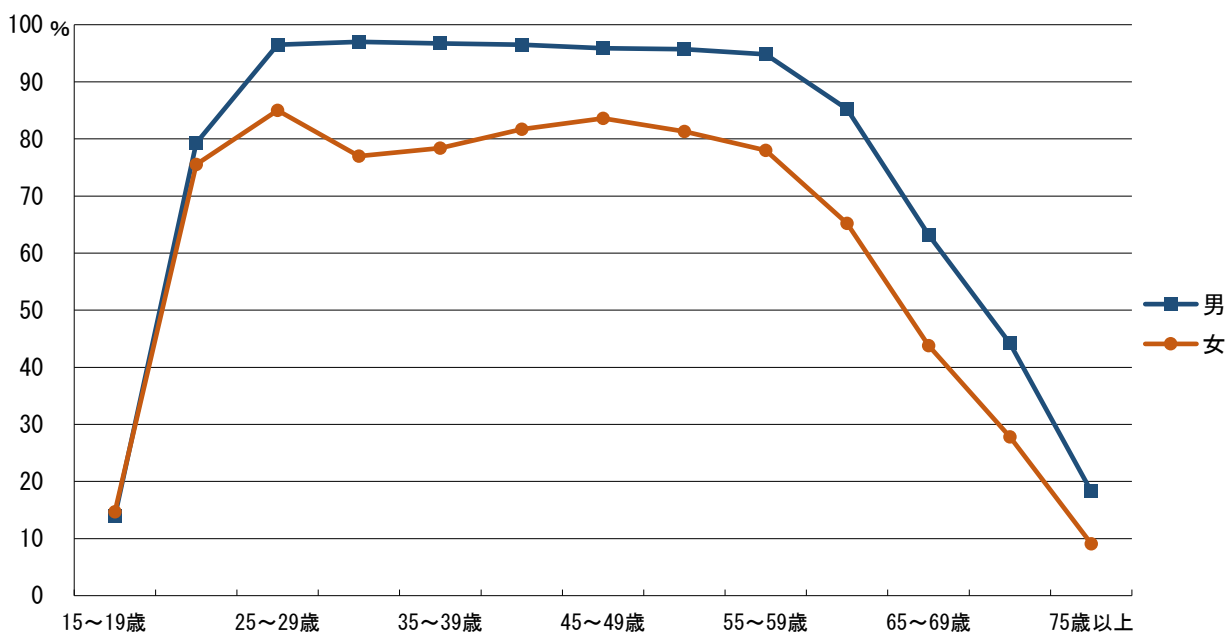
第12表 年齢別男女別労働力率

年齢	男			女		
	人口 1)	労働力人口	労働力率 2)	人口 1)	労働力人口	労働力率 2)
15～19歳	人 4,150	人 492	% 13.9	人 3,869	人 481	% 14.7
20～24歳	3,780	2,244	79.3	3,399	2,065	75.5
25～29歳	4,590	3,446	96.5	3,661	2,516	85.0
30～34歳	4,782	3,714	97.0	4,064	2,594	77.0
35～39歳	5,018	3,885	96.7	4,522	2,965	78.4
40～44歳	6,014	4,771	96.5	5,696	3,919	81.7
45～49歳	7,693	6,039	95.9	7,249	5,158	83.6
50～54歳	7,100	5,708	95.7	6,791	4,839	81.3
55～59歳	6,438	5,272	94.8	6,406	4,544	78.0
60～64歳	6,096	4,638	85.2	6,105	3,698	65.2
65～69歳	6,639	3,795	63.2	6,889	2,816	43.8
70～74歳	7,229	2,920	44.2	7,958	2,044	27.8
75歳以上	12,530	2,078	18.3	19,243	1,569	9.1

1) 労働力状態「不詳」を含む。

2) 労働力率は「不詳」を除いて算出。

第11図 年齢別男女別労働力率





●夫婦の就業・非就業

夫婦のいる一般世帯(42,245世帯)のうち、夫婦の就業・非就業の別をみると、夫のみ就業している一般世帯は8,163世帯(前回比26.1%減)、妻のみ就業している世帯は1,998世帯(前回比3.5%減)、夫婦共に就業している世帯は19,006世帯(前回比10.0%減)、夫婦共に就業していない世帯は8,773世帯(前回比9.1%減)となっている。

第13表 夫婦の就業・非就業(夫婦のいる一般世帯のうち)

(単位:世帯)

区 分	夫婦のいる 一般世帯 1)	夫が就業者 2)		夫が非就業者 2)			
		妻が就業者	妻が非就業者	妻が就業者	妻が非就業者		
平成17年	48,449	38,066	22,708	15,357	10,121	2,005	8,115
22年	46,847	35,030	21,355	13,639	11,589	2,142	9,433
27年	44,338	32,185	21,114	11,041	11,727	2,070	9,651
令和 2年	42,245	27,206	19,006	8,163	10,782	1,998	8,773

1) 夫及び妻の労働力「不詳」を含む。

2) 妻の労働力「不詳」を含む。

●産業

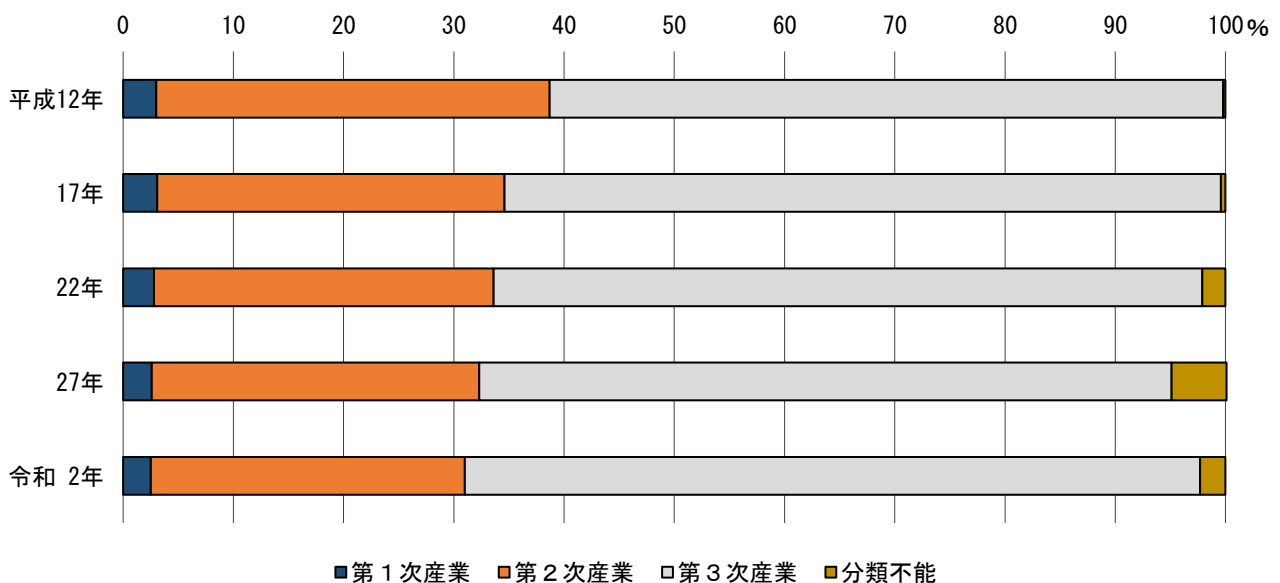
15歳以上の就業者を産業3部門にまとめ、その割合をみると、第1次産業2.5%、第2次産業28.5%、第3次産業66.7%となっていて、第3次産業のみ増加となっている。

第14表 産業別15歳以上就業者数

区 分	総数 1)	第1次産業			第2次産業			第3次産業		
		就業者数	構成比	増加率	就業者数	構成比	増加率	就業者数	構成比	増加率
平成12年	109,144	3,274	3.0	△13.3	38,915	35.7	△9.4	66,726	61.1	△0.9
17年	106,537	3,270	3.1	△0.1	33,557	31.5	△13.8	69,273	65.0	3.8
22年	100,487	2,818	2.8	△13.8	30,943	30.8	△7.8	64,589	64.3	△6.8
27年	96,826	2,516	2.6	△10.7	28,739	29.7	△7.1	60,766	62.8	△5.9
令和 2年	84,392	2,115	2.5	△15.9	24,076	28.5	△16.2	56,262	66.7	△7.4

1) 分類不能を含む。

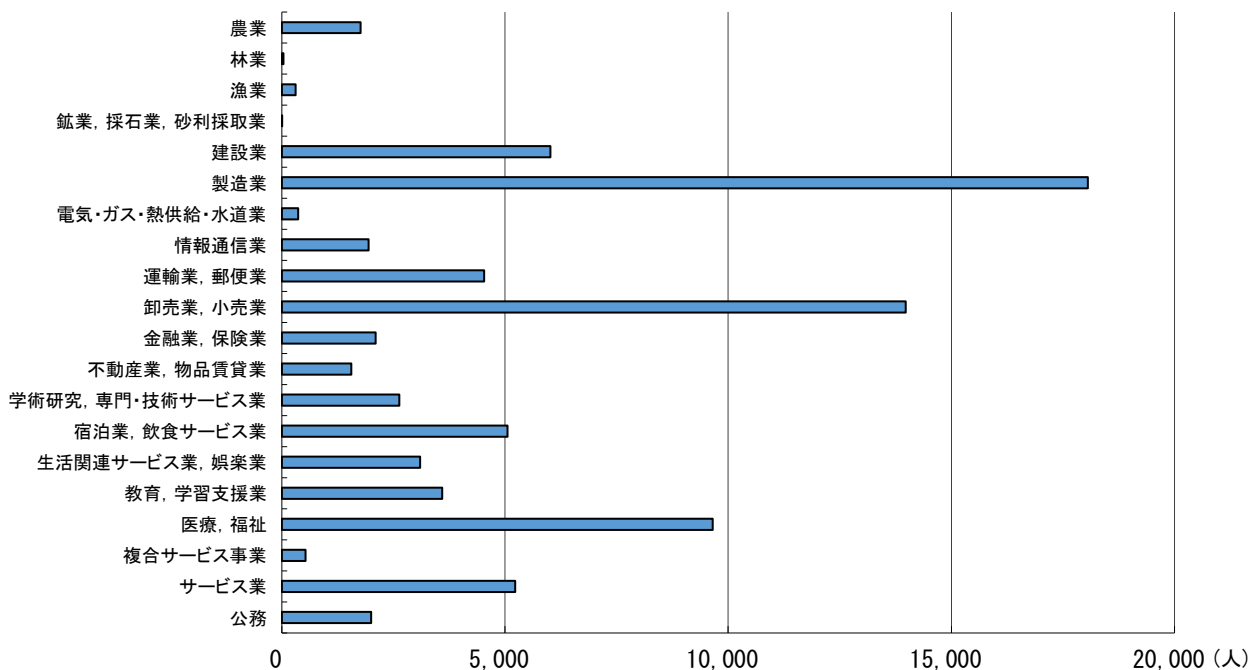
第12図 産業別15歳以上就業者構成比



第15表 産業別男女別就業人口

区 分	総 数		男		女	
	人 数	構 成 比	人 数	構 成 比	人 数	構 成 比
総 数	84,392	100.0	46,542	100.0	37,850	100.0
第 1 次 産 業	2,115	2.5	1,345	2.9	770	2.0
農 業	1,767	2.1	1,030	2.2	737	1.9
林 業	37	0.0	32	0.1	5	0.0
漁 業	311	0.4	283	0.6	28	0.1
第 2 次 産 業	24,076	28.5	17,234	37.0	6,842	18.1
鉱業, 採石業, 砂利採取業	3	0.0	2	0.0	1	0.0
建 設 業	6,017	7.1	4,851	10.4	1,166	3.1
製 造 業	18,056	21.4	12,381	26.6	5,675	15.0
第 3 次 産 業	56,262	66.7	26,890	57.8	29,372	77.6
電気・ガス・熱供給・水道業	368	0.4	286	0.6	82	0.2
情 報 通 信 業	1,943	2.3	1,471	3.2	472	1.3
運 輸 業 , 郵 便 業	4,531	5.4	3,578	7.7	953	2.5
卸 売 業 , 小 売 業	13,975	16.6	6,509	14.0	7,466	19.7
金 融 業 , 保 険 業	2,105	2.5	909	1.9	1,196	3.2
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	1,553	1.8	847	1.8	706	1.9
学術研究, 専門・技術サービス業	2,631	3.1	1,675	3.6	956	2.5
宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	5,053	6.0	1,716	3.7	3,337	8.8
生活関連サービス業, 娯楽業	3,101	3.7	1,240	2.7	1,861	4.9
教 育 , 学 習 支 援 業	3,590	4.3	1,404	3.0	2,186	5.8
医 療 , 福 祉	9,653	11.4	2,487	5.3	7,166	18.9
複 合 サ ー ビ ス 事 業	530	0.6	305	0.7	225	0.6
サービス業(他に分類されないもの)	5,225	6.2	3,164	6.8	2,061	5.4
公務(他に分類されるものを除く)	2,004	2.4	1,299	2.8	705	1.9
分 類 不 能 の 産 業	1,939	2.3	1,073	2.3	866	2.3

第13図 産業別就業人口



#### 4 通勤・通学

##### ●昼間人口

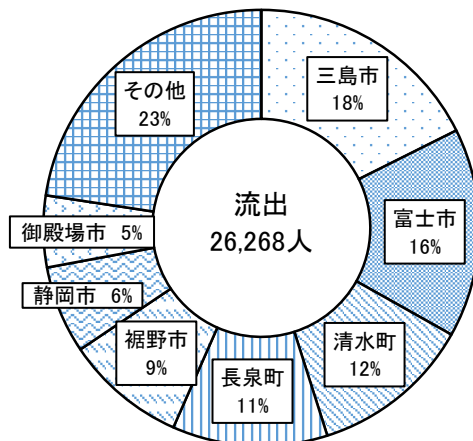
15歳以上の通勤・通学者について、本市に常住し、市内へ通勤する人は58,897人、通学する人は3,786人であった。本市から他市町村へ通勤・通学のために出て行く人(流出人口)は26,268人、他市町村から沼津市へ通勤・通学のために入ってくる人(流入人口)は40,778人となっている。

平成27年に比べ、流出人口は2,647人(9.2%)減少、流入人口は1,438人(3.4%)減少した。

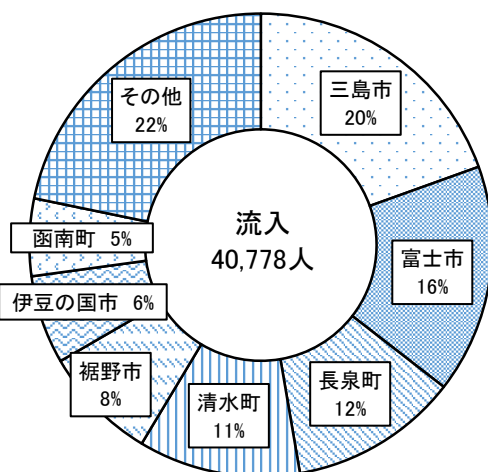
第16表 通勤・通学人口(15歳以上)

沼津市に住んでいる人	総数	通勤	通学
数 1)	人	人	人
総	91,062	84,392	6,670
沼津市内へ通勤・通学	62,683	58,897	3,786
県内他市町へ通勤・通学	23,902	22,109	1,793
三島市	4,630	3,904	726
富士市	4,076	3,970	106
清水町	3,142	2,984	158
長泉町	3,023	2,944	79
裾野市	2,358	2,270	88
静岡市	1,707	1,324	383
御殿場市	1,393	1,369	24
伊豆の国市	1,339	1,268	71
函南町	686	618	68
熱海市	364	351	13
富士宮市	356	346	10
その他	828	761	67
県外へ通勤・通学	2,366	1,629	737
東京都	1,090	719	371
神奈川県	967	693	274
愛知県	85	66	19
その他	224	151	73

第14図 流出・流入人口(15歳以上)



沼津市で就業・就学している人	総数	通勤	通学
数 1)	人	人	人
総	105,572	96,081	9,491
沼津市内から通勤・通学	62,683	58,897	3,786
県内他市町から通勤・通学	39,354	34,129	5,225
三島市	7,956	7,149	807
富士市	6,519	5,908	611
長泉町	4,811	4,012	799
清水町	4,612	4,216	396
裾野市	3,281	2,667	614
伊豆の国市	2,525	2,300	225
函南町	2,202	2,005	197
静岡市	1,960	1,826	134
御殿場市	1,883	1,313	570
富士宮市	1,144	902	242
伊豆市	693	597	96
その他	1,768	1,234	534
県外から通勤・通学	1,424	1,298	126
神奈川県	891	786	105
東京都	180	178	2
愛知県	105	98	7
その他	248	236	12



第17表 昼・夜間人口(全年齢)

	夜間人口	昼間人口
	人	人
平成12年	207,531	227,296
17年	208,000	225,199
22年	202,304	217,376
27年	195,633	209,378
令和2年	189,386	204,356

1) 不詳を含む。

